

(様式3)

事業所名 ツクイ長野西尾張部グループホーム

ユニット名 菖蒲・梔子

作成日: 令和 5年 3月 22 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	・火災等の災害発生時、お客様の避難や消火活動などの対応を的確に行動できるだろうか。及び、地域との協力を得られるだろうか。	・災害発生時に備えて、お客様の避難経路や避難方法等マニュアルを頭に入れて、的確に行動できるようにしておく。また、地域との協力体制を整える。	・避難訓練の実施。 ・消防署等との連携。 ・災害発生時に備えてシュミレーションしておくなど、日頃から災害時の心構えを持つ。 ・地域への協力を呼び掛ける。	12ヶ月
2	40	・毎日の生活の中で、お客様に食事を楽しんでいただけているか。また、食事が出されたものをただ食べるだけになっていないか。	・お客様に食事を楽しい雰囲気の中で、美味しく召し上がって頂く。また、食事を召し上がって頂くだけでなく、調理や準備、片付けなども行って頂き、食時への関心を高める。	・食事のイベントを行い、お客様と一緒に調理をする。 ・お客様のリクエストにより、食べたい物を食べて頂く(お寿司屋さんでお寿司を注文するなど) ・お客様に食事の準備や後片づけなどをして頂き、食べること以外にも関心を持って頂く。	3ヶ月
3	48	・職員が料理や掃除中など一緒に行わずに、ただ席に座っているだけではないか。お客様の力を活かした役割ができていないのではないか。一部の職員を除き全て職員だけでやっていないか。	・生活していく中で一緒に料理の準備や片づけをしていただく。役割を持つことで生活に張り合いが出て楽しみが増えたり生まれる。	・食材や味付けを相談したりアドバイスをもらう。 ・テーブル拭きなど座ったままでできることから始めできることを増やしていく。 ・声掛けにより話題を探し、関わり合いを持てるようにする。	2ヶ月
4	57	・業務に追われお客様と一緒にゆったりとお話や過ごす時間がなかなかとれない。	・1対1ではなくてもゆったりとお客様のお話を傾聴したり一緒に雑談したりする時間を作る。 ・夕方行っているユニット交流を継続する。	・障がい者雇用にて、ケアと業務を分ける。 ・ホールなどでゆったりと接する時間を作る。 ・居室でお話したり、手作業や物づくりに取り組む。	4ヶ月
5					ヶ月